

岐阜県職員倫理憲章 羽島北高等学校実行計画

平成18年7月に発覚した不正資金問題に対する深い反省と再発防止への固い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示すために平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくために、下記のとおり羽島北高等学校実行計画を定めます。

平成31年4月1日

1 法令を遵守するとともに、自ら厳しく律します。

- ・法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
- ・不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰でも公平、公正に対応します。

【取組事項】

- 生徒、保護者、近隣住民等からの要望等に対して、常に公平・公正・迅速に対応します。
- 常に会計規則を遵守し、適正な予算の執行に努めます。
- 通勤途上や出張時などの勤務中はもちろん、勤務時間外においても交通法規を遵守し、無事故・無違反を徹底します。

2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。

- ・経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を上げるよう努めます。
- ・前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

【取組事項】

- 事務用品の在庫管理の徹底・再利用の促進に努めます。
- 両面コピーや縮小コピーなどの活用によるコピー使用枚数の削減に努めます。
- 職員の時間管理意識の徹底や管理職員による組織マネジメント、職場内での工夫による業務の効率化に努めます。
- 保護者や学校評議員などの第三者による外部評価を活用し、学校教育の改善を図ります。

3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の習得に努めます。
- ・法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧に業務を進めます。

【取組事項】

- 本校の教育向上を図るため、新聞やインターネット等から国や他県の動向などの情報収集を積極的に行い、情報共有を職員全員に図ります。
- 全ての職員が、業務に関連した研修会等に一回以上参加して専門的な能力・知識を習得するなど、常に自己研鑽に努めます。

4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・マニュアルを整備するなど、日頃からのチェック体制を確立します。
- ・どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

【取組事項】

- あらゆる不測の事態発生時に迅速な情報伝達を図れるよう、所属内の緊急連絡網を整備し、半年ごとに情報伝達訓練を行います。
- 緊急時に備え、救命・救助機器、非常発電機、蘇生機器等の使用法、その他不審者対応など、統一指導を図るため、年一回以上の職員研修を実施します。
- あらゆる情報に常に細心の注意を払い、いち早く不祥事等の危機を察知し、上司への迅速な状況報告と適切な対応により問題発生を未然に防止します。
- 危機管理マニュアルを整備し、実地訓練と共にマニュアルの見直しを図ります。
- 個人情報の管理を徹底し、外部への漏洩がないようにします。

5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・ 正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・ 徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

【取組事項】

- 問題発生時には、緊急連絡網等の活用により全職員への情報伝達を行い、情報収集・分析や情報提供を速やかに行います。

6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。

- ・ 自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・ 不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

【取組事項】

- 月一回実施の企画運営委員会・職員会議、月曜日に開催する職員朝会において情報伝達を図るとともに、職員室の掲示板等を活用することによって迅速に情報伝達を行います。
- 伝達された情報は、各担当で十分検討の上、自由な議論ができるよう、風通しのよい職場づくりを目指します。
- 情報の善し悪しにかかわらず、すべての情報を速やかに報告するよう努めます。

7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・ 地域での活動に積極的に参加します。
- ・ 環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

【取組事項】

- 職員が地元自治会等の地域活動、ボランティア活動等に積極的に参加して地域の声を聞き、それを通して得た「ひとりの県民としての目線」を日々の業務にフィードバックします。
- 企画運営委員会、職員会議、授業、生徒会活動・部活動の指導等を通じて、職員・生徒の環境問題意識の啓発に努め、校内や学校周辺の環境美化に取り組みます。

8 県民との対話を大切に、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組みます。

- ・学校運営全般にわたる情報をわかりやすく。積極的に公開します。
- ・積極的に意見や考えを聴き、政策・施策に活かします。

【取組事項】

- 本校のホームページやメールで寄せられた投書等は、問題解決に向けて迅速に取り組む体制を整えます。
- 保護者や外来者には「対話重視」を基本に対応します。
- 近隣住民の意見に対しては、住民の目線で物事を考え、本校教育の充実につながるよう努力します。